

歴史的港町・函館を舞台に、アートと音楽と食が融合する新たな大型プロジェクトが始動

「箱館国際芸術祭実行委員会」設立発表記者会見のご案内

箱館国際芸術祭実行委員会および一般社団法人 はこだて国際文化機構は、日本が誇る歴史的港町・函館を舞台に、歴史的建造物等を活用したアート、音楽、食が一体となる新規大型プロジェクト「箱館国際芸術祭」を立ち上げる運びとなりました。

つきましては、本プロジェクトの概要、2027 年のプレ開催および 2028 年の本開催に向けた事業計画、組織体制などを発表する記者会見を下記のとおり開催いたします。ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

【記者会見 開催概要】

■日時：2026 年 10 月 27 日（火）

- ・17:00-17:15 マスコミ受付開始
- ・17:15-18:00 記者会見（事業説明、質疑応答、フォトセッション）

■会場：函ノ木 CAFÉ（〒040-0065 北海道函館市豊川町 1 1-5）

■出席者予定（登壇者）

- ・大泉 潤 函館市市長（箱館国際芸術祭実行委員会 委員長）
- ・久保 俊幸 函館商工会議所会頭（箱館国際芸術祭実行委員会 顧問）
- ・柏木 隆久 函館国際観光コンベンション協会会長（箱館国際芸術祭実行委員会 顧問）
- ・小橋 照彦 一般社団法人 はこだて国際文化機構 理事（エグゼクティブ・プロデューサー）

■「箱館国際芸術祭」プロジェクトの概要とポイント

1. 開催ビジョンとロードマップ

【2027 年（プレ開催）】

10 月 9 日（土）～10 月 11 日（月・祝）予定。

1 施設（2027 年は本格展開に向けた実証的な位置づけとして、まず 1 施設を会場に）・3 日間を舞台に、複数のアーティストによる展示や音楽ライブ、食の屋台等を展開する実験的開催。総入場者数約 10,000 人の来場を目指します。

【2028 年（本開催）】

約 1 ヶ月間にわたり、市内各所の複数会場での大型展示を含む本格開催。国内外のアーティスト十数組の招聘を予定（有料開催）。総入場者数 15 万人規模の国際的なアートフェスティバルへと飛躍させます。

2. 共同主催・組織スキーム

行政・経済界・観光協会等で構成される「箱館国際芸術祭実行委員会」と専門的知識と実務遂行力を担う「一般社団法人 はこだて国際文化機構」が共同主催。

自身も函館出身で、ライブ・コンサートだけでなく、地域の祭りや展覧会を主催するなど函館の文化形成に寄与してきた小橋照彦（GLAY・TERU）がエグゼクティブ・プロデューサーとして陣頭指揮し、国内外の芸術祭などで活動するアートディレクター、キュレーターを迎え、国際的な芸術的価値を提供します。

3. 地域活性化と「箱館芸術街道」の創出

歴史的建造物等の活用を通じて、函館の観光インフラや地域産業の活性化を一体化。箱館国際芸術祭の拠点を徒歩・公共交通等でつなぐ新たな観光・文化回遊ルート「箱館芸術街道」を創出し、文化芸術を通じた持続可能な地域社会の発展に寄与します。

■取材のお申し込み・お問い合わせ先

ご出席の際は、準備の都合上、【10 月 23 日（金）】までに下記の専用フォームよりお願いいたします

<https://forms.gle/GstVHkQunMNp464m9>

ご不明な点は下記メールアドレスまでお問い合わせください。

info@hakodate-international-arts-festival.com

担当： 一般社団法人 はこだて国際文化機構 広報担当